

InOutBox の使い方

目次

1. はじめに	2
1-1 InOutBox でできること	2
1-2 MetaMoJi 対象製品・ツール	2
1-3 マニュアル・ガイド	3
1-4 InOutBox の動作環境	3
1-5 MetaMoJi Cloud	3
2. InOutBox でファイル・ノートを共有する	4
2-1 アプリケーションで共有する	4
2-2 MetaMoJi Cloud ツールで共有する	6
2-3 InOutBox Manager で共有する	8

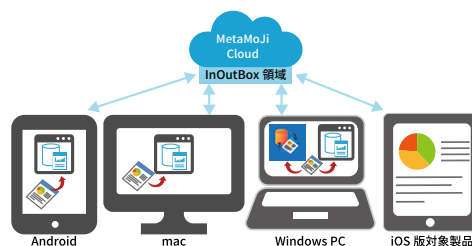
- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPad は、Apple Inc. の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、本書の著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

1. はじめに

1-1 InOutBox でできること

対象製品の iOS 版アプリケーションと、 InOutBox Manager (Windows アプリ)、 MetaMoji Cloud ツール (Web ブラウザ) の  InOutBox の間で、MetaMoji Cloud の InOutBox 領域を介して資料 (ファイルやノート) を共有できます。

本書では、1-2-1 対象製品 (P.2) に含まれる InOutBox の使い方を説明しています。



 本書では、eYACHO for Business の画面を利用しています。画面や利用できる機能が、ご利用の MetaMoji 対象製品・ツール (P.2) と異なる場合があります。

1-2 MetaMoji 対象製品・ツール






1-2-1 対象製品

次の対象製品をより便利にお使いいただくために、InOutBox をご提供しています。

対象製品	サポートサイトへ
 eYACHO for Business	 サポートサイトへ
 GEMBA Note for Business	 サポートサイトへ
 MetaMoji Share for Business	 サポートサイトへ
 MetaMoji Note for Business	 サポートサイトへ

対象製品	サポートサイトへ
 MetaMoji ClassRoom	 サポートサイトへ
 MetaMoji Dental eNote	 サポートサイトへ
 Creators Note	 サポートサイトへ


1-2-2 MetaMoji 対象製品に含まれるツール

ツール	使い方ガイドへリンク
 MetaMoji アシスタント	 MetaMoji アシスタントの使い方
 MetaMoji Cloud ツール	 MetaMojiCloud ツールの使い方  授業コーディネーターの使い方 (MetaMoji ClassRoom)

Web 管理ツール

管理者権限のあるユーザーは、MetaMoji Cloud ツールの画面左にある「管理者ツール」から Web 管理ツールにログインできます。Web 管理ツールでは、MetaMoji Cloud ツールの各種機能を利用するユーザーの設定などができます。Web 管理ツールの使い方は、[管理者ガイド](#)で確認します。

1-3 マニュアル・ガイド


対象製品のマニュアルやガイドは、[対象製品](#)の表にある「 サポートサイトへ」や、[MetaMoJi 対象製品に含まれるツール](#)の表にある「使い方ガイドヘルプ」から参照します。

管理者ガイド

「管理者ガイド」は、製品ごとに異なります。[対象製品](#)のサポートサイトや、[Web 管理ツール](#)の「ダウンロード/リンク」から参照します。

1-4 InOutBox の動作環境


- MetaMoJi Cloud ツールの InOutBox

Web ブラウザ	Google Chrome、Microsoft Edge、Safari の最新版  Microsoft Edge の Internet Explorer モード（IE モード）でのご利用は、サポート対象外です。
----------	---

- InOutBox Manager

OS	Microsoft Windows 10 以降
----	-------------------------

- [対象製品](#)の iOS 版アプリケーション
アプリケーションの動作環境は、[管理者ガイド](#)でご確認ください。

 Web 管理ツールの「カスタマイズ設定」により、InOutBox が利用できない設定になっている場合があります。詳しくは、管理者にご確認いただくか、[管理者ガイド](#)でご確認ください。

1-5 MetaMoJi Cloud

[MetaMoJi 対象製品・ツール](#)で作成したノートや、Web 管理ツールの設定などを、インターネット上のサーバーで安全に保管・管理する MetaMoJi のクラウドサービスです。

MetaMoJi Cloud に、ファイルを共有できる個人用の InOutBox 領域があります。

 InOutBox 領域は、ほかのユーザーには見えません。

2. InOutBox でファイル・ノートを共有する

2-1 アプリケーションで共有する

2-1-1 アプリケーションから InOutBox へファイルを送る

① **対象製品**の iOS 版アプリケーションでノートを開きます

② ≡ > 「送る」 > 「InOutBox に送る」を選びます

テキストを送る場合

「選ぶ」を押し、テキストユニットを選んでおきます。

ページを選んで送る場合

PDF・CSV 形式では、「ページ一覧」で、送るページを選んでおくことができます。

③ InOutBox に送る設定をします



MetaMoJiClassRoom



④ 「送る」を押します

InOutBox に送られます。

1. 「形式」を選びます

▶ アプリケーションから InOutBox へ送ることができるファイルの形式

ファイル形式	拡張子	エクスポートについて
PDF	*.pdf	複数ページを送る場合は、> を押して「複数ページを集約する」をオンにし、用紙サイズ・集約方法・区切り線の有無を設定します。
イメージ	*.jpeg	すべてのページまたは表示しているページが対象です。複数ページを送る場合は、ページごとにファイルが作成され、ファイル名が連番が付きます。 MetaMoJi ClassRoom で複数ページを送る場合や、複数の生徒を指定した場合は、ZIP 形式に圧縮されます。（「一括設定」で「表示中の内容」を選んで InOutBox に送る場合は、複数ページでも JPEG で送ることができます）
テキスト	*.txt	テキストユニットを選んだときに「テキスト」が表示されます。選んだテキストユニットのテキストを送ることができます。
CSV ^{*1}	*.csv	フォーム部品・表や、タブを CSV 形式で送ります。タブを出力対象にしたり、文字コードなどを設定したりする場合は、> を押して出力オプションを設定します。 出力した CSV を Excel で開く場合は、[文字コード] で [UTF-8] を選択し、[BOM を出力する] をオンに設定します。
アプリケーション形式のファイル	*.dydoc *.atdoc	すべてのページが対象です。 ノートに音声が録音されている場合は、含めることができます。

^{*1} MetaMoJi ClassRoom、MetaMoJi Share/MetaMoJi Note for Business では表示されません。

2. 「ページ」を選びます

送るファイルや選んだ形式により、選べる項目が変わります。

3. 「ファイル名」を確認・入力します

2-1-2 InOutBox からアプリケーションへファイルをインポートする

① 対象製品の iOS 版アプリケーションを開きます

② ノート一覧画面、またはファイルを追加したいノートを開きます

③ + > 「インポート」 > 「InOutBox から読み込む」を選びます

i + > 「インポート」は、OS11 以降で、クラウドサービスのアプリがインストールされている環境で動作します。

④ ファイルを選びます



i InOutBox のファイルは、MetaMoJi Cloud ツールの InOutBox や、InOutBOX Manager で削除できます。

⑤ [完了] を押します

i ノートが作成された場合は、シェアノート（授業ノート）にするか確認する画面が表示されます。

i MetaMoJi Classroom で授業ノートにした場合は、個別学習ページが設定されます。

▶ InOutBox からアプリケーションへインポートできるファイルの形式

ファイル形式	拡張子	アプリケーションへのインポート方法
アプリケーション形式のファイル	*.dydoc *.atdoc *.dydocs *.atdocs	②でノート一覧画面を開いてから操作します。 開いたノートはノート一覧画面に追加されます。 i 「*.dydocs」「*.atdocs」は、個人フォルダのノートをまとめてエクスポートしたときに作成されるファイルです。
PDF	*.pdf	「インポート」画面が表示されます。 PDF がノートの背景に読み込まれた状態で追加する方法や、ノートを開いているときはイメージのようにユニットとしてノートに貼り付ける方法を選べます。 i MetaMoJi Classroom では、PDF がノートの背景に読み込まれます。
イメージ	*.png *.jpg *.jpeg *.gif	イメージユニットが、ノートに貼り付きます。 i MetaMoJi Classroom では、ノート一覧で操作した場合はイメージがノートの背景に読み込まれます。
テキスト	*.txt	②でノート一覧画面を開いてから操作します。 テキストが読み込まれたノートが追加されます。
音声	*.m4a *.mp4 *.mp3 *.aac *.wav *.aiff *.aif *.aifc *.afc *.caf	②で音声ファイルを貼り付けたいノートを開いてからインポートする操作をすると、プレイリストとして追加する方法や、音声ユニットとして追加する方法を選べます。 i MetaMoJi Classroom では、ノート一覧で操作した場合はプレイリストのレコードとして読み込まれ、ノート編集画面で操作した場合は音声ボタンとして追加されます。
動画	*.mp4	動画ユニットがノートに貼り付きます。

2-2 MetaMoJi Cloud ツールで共有する

2-2-1 MetaMoJi Cloud ツールにログイン

- ① Web ブラウザで MetaMoJi Cloud ツールにアクセスします

クラウド版

<https://mps.metamoji.com/mmjcloudweb/>



MetaMoJi Cloud ツール

アプリケーションから開く

■ (対象製品のアプリアイコン) > 「MetaMoJi Cloud ツールを開く」を選びます。

- ① MetaMoJi Classroom をご利用の方は、「MetaMoJi Cloud ツール」を「授業コーディネーター」に読み替えてください。

オンプレミス版

[https:// \(サーバー URL\) /mmjcloudweb/](https://(サーバー URL) /mmjcloudweb/)

- ① (サーバー URL) は、管理者にご確認ください。

- ① Web 管理ツールの「ダウンロード/リンク」から「MetaMoJi Cloud ツール」を押して表示することができます。

- ① この文書では、最新版の MetaMoJi Cloud ツールを利用して説明しています。

- ② 「法人 / 学校 ID」を入力し、[次へ] を押します

「法人 / 学校 ID」「ユーザー ID」を確認する

■ (対象製品のアプリアイコン) > 「アカウント情報」から確認します。

- ① パスワードは、管理者にご確認ください。

他のサービスでログイン

「他のサービスでログイン」を押し、他のサービスにサインインすると、ログインします。

他のサービスでログインする設定をした場合に表示されます。対象製品や設定方法は、別ガイドでご確認ください。

- ③ ユーザー ID・パスワードを入力します

- ④ [ログイン] を押します

- ① InOutBox 以外の MetaMoJi Cloud ツールの使い方は、別文書でご確認ください。▶ マニュアル・ガイド (P3)

2-2-2 MetaMoJi Cloud ツールから InOutBox にファイルを送る

① 画面左の「InOutBox」を押します

② 「[ファイルを追加]」を押し、ファイルを選びます

▶ InOutBox からアプリケーションへインポートできるファイルの形式 (P5)



ファイルを間違えて選んだ場合は、「[ローカルファイルをクリア]」を押します。

③ 「[アップロード]」を押します

「ステータス」が「アップロードしました」に変わります。

2-2-3 MetaMoJi Cloud ツールで InOutBox からファイルをダウンロードする

① 「[再読み込み]」を押して最新情報に更新します

② ファイル名の左にある ☐ をオン（複数可）にします

③ 「[ダウンロード]」を押します

「ステータス」が「ダウンロードしました」に変わります。ダウンロードしたファイルを開くことのできるアプリケーションで開き、確認します。



削除

押すと MetaMoJi Cloud にある InOutBox 領域からファイルが削除されます。
ファイル名の左にある ☐ をオン（複数可）にすると選べます。

2-3 InOutBox Manager で共有する

Windows デバイスに、InOutBox Manager というツールをインストールして利用します。

2-3-1 InOutBox Manager をインストールして起動する

① Windows PC に 以下の Web ページから
InOutBox Manager をダウンロードします

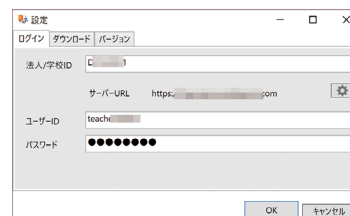


② ①をインストールします

③ Windows のスタートボタンから「MetaMoJi Corp」 > 「MetaMoJi InOutBox Manager」を選びます

ログイン情報が保存されている場合、自動的にログインして InOutBox Manager が起動します。

④ 「法人 / 学校 ID」「ログイン名」「パスワード」を入力します



① オンプレミス版では [] を押し、[サーバー URL] と [法人 / 学校 ID] を入力します。

「法人 ID/ 学校 ID」「ユーザー ID」を確認する

② (対象製品のアプリアイコン) > 「アカウント情報」から確認します。 ③ パスワードは、管理者にご確認ください。

⑤ [OK] を押します。

InOutBox Manager が起動します。

2-3-2 InOutBox Manager で InOutBox にファイルを送る

① [] を押します

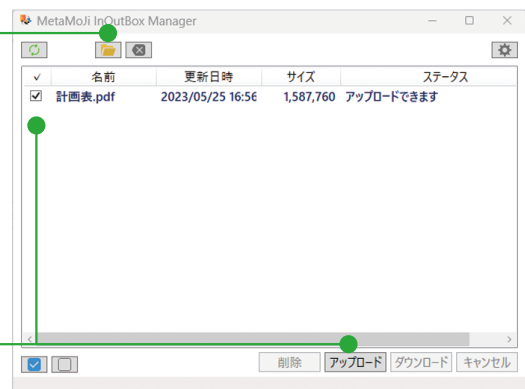
② ファイルを選んで、[開く]を押します

▶ InOutBox からアプリケーションへインポートできるファイルの形式 (P5)

③ ファイルを間違えて選んだ場合は、[X]を押します。

③ アップロードするファイルがオンになっていることを確認して [アップロード] を押します

「ステータス」が「アップロードしました」に変わります。



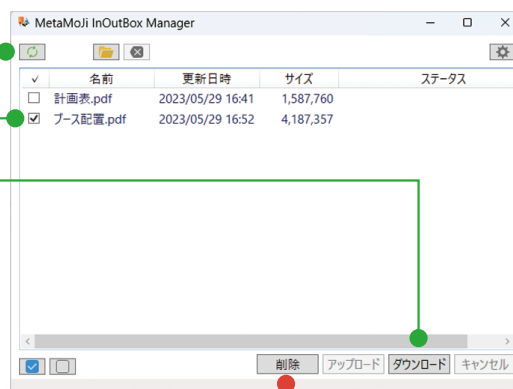
2-3-3 InOutBox Manager で InOutBox からファイルをダウンロードする

① 押して最新情報にします

② ファイル名の左にある ☐ をオン（複数可）にします

③ [ダウンロード] を押します

「ステータス」が「ダウンロードしました」に変わります。ファイルがダウンロードされます。
ダウンロードしたファイルを開くことのできるアプリケーションで開き、確認します。



削除

押すと [MetaMoji Cloud](#) にある InOutBox 領域からファイルが削除されます。
ファイル名の左にある ☐ をオン（複数可）にすると選べます。